

にかほ

福祉だより

第38号

平成25年6月15日

基本理念

「安心して暮らせる福祉のまちづくり」に自覚と誇りをもって行動しよう

社会福祉法人 にかほ市社会福祉協議会

編集発行

秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1

TEL 0184-32-3020 FAX 0184-37-2852

ホームページ <http://nikaho-shakyo.jp>



＝ 障害者日中一時支援事業所「たんぼぼ」＝

みんなで協力！“焼きそば作り”

にかほ市社会福祉協議会では、にかほ市からの委託により障害者（児）日中一時支援事業を行っております。主に学齢期で障がいのある児童・生徒を放課後や長期休みの際、スマイルにて安全に配慮しお預かりしております。

5月24日（金）は、焼きそばパーティーを企画し、この日の利用者3名が焼きそば作りに挑戦しました。何か物事に取り組む姿勢は素晴らしいもの。率先して調理を試みる好奇心旺盛な姿や、完成した焼きそばをおいしそうに口に運ぶ姿が見られ、記憶に残る楽しい思い出になったようです。

も

く

じ

P2・3 … 平成24年度事業報告及び収支決算

P4 …… 社協会費及び日赤社資のお願い

P5 …… 各支所事業紹介

P6 …… ボランティア団体紹介

P7 …… お知らせ（ふれあい相談日他）

P8 …… 善意ありがとう、みんなの窓口

東日本大震災義援金一覧

平成24年度

にかほ市社会福祉協議会 事業及び決算報告



にかほ市社会福祉協議会では、基本理念である『「安心して暮らせる福祉のまちづくり」に自覚と誇りをもって行動しよう』に基づき、地域住民や行政、関係団体等の理解と支援を頂きながら事業に取り組み、適切な組織運営に努めております。

平成24年度は、新しく地域の交流事業の活性化を目的に「地域内交流助成金事業」を実施し、市内17地域（団体）に助成金を交付して、地域福祉の向上のために活用していただきました。また、「第2期にかほ市地域福祉活動計画」を策定し、平成25年度以降5年間の地域福祉のあり方や事業展開について方向性をとりまとめ、今後の指針が完成しました。

更に、平成24年度は介護保険制度の大幅な改正が行われた中、制度改正に対応できる体制づくりに努めながら、各事業所とも利用者本位のサービス提供を心掛けました。

「居宅介護支援事業」では、増加している要介護・要支援認定者に対応するため、利用者からの相談に遅滞なく答えることのできる体制を整えました。

「訪問介護事業」では制度改正によるサービス時間の短縮に対し、提供回数を増加することで利用者のニーズに応えました。

「通所介護事業」では、サービス提供時間の延長や土曜日営業の実施により利便性の向上を図りました。

「訪問入浴介護事業」では補助事業により入浴車両を更新し、新たな設備のもとでサービスの質の向上に努めました。

以上、平成24年度事業を抜粋して報告させていただきました。詳細は以下に掲載しております。

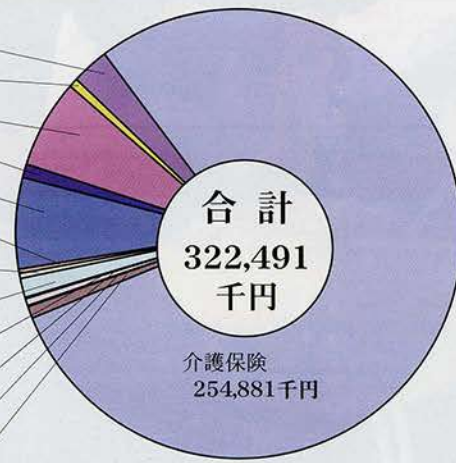
尚、平成24年度事業及び決算は、5月31日（金）に開催しました評議員会にて議決されましたことを合わせてご報告致します。



収入の部

一般会計収支決算

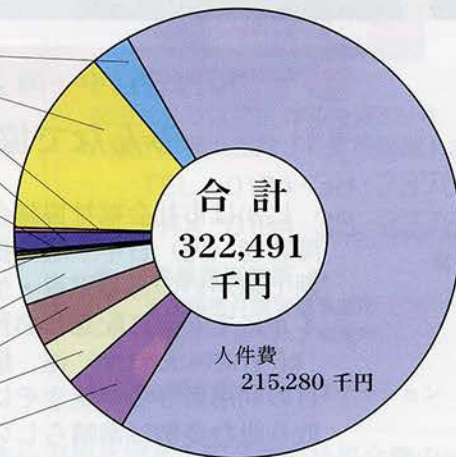
会費	8,755 千円
寄附金	2,119 千円
經常経費補助金	20,609 千円
助成金	3,150 千円
受託金	21,176 千円
補助事業	951 千円
貸付事業等	1,221 千円
共同募金一般配分金	4,469 千円
共同募金歳末配分金	406 千円
自立支援費等	1,680 千円
利用料	260 千円
その他	2,814 千円



科目	決算額 (千円)
会費	8,755
寄附金	2,119
經營経費補助金	20,609
助成金	3,150
受託金	21,176
補助事業	951
貸付事業等	1,221
共同募金一般配分金	4,469
共同募金歳末配分金	406
介護保険	254,881
自立支援費等	1,680
利用料	260
その他	2,814
合計	322,491

支出の部

事務費	9,112 千円
事業費	43,793 千円
貸付事業等	1,070 千円
共同募金一般配分金	4,469 千円
共同募金歳末配分金	406 千円
助成金	851 千円
負担金	977 千円
固定資産取得	10,638 千円
積立金	10,000 千円
退職積立金	10,379 千円
その他	15,516 千円



科目	決算額 (千円)
人件費	215,280
事務費	9,112
事業費	43,793
貸付事業等	1,070
共同募金一般配分金	4,469
共同募金歳末配分金	406
助成金	851
負担金	977
固定資産取得	10,638
積立金	10,000
退職積立金	10,379
その他	15,516
合計	322,491

事業報告 (主な事業)

1. 住民参加で支えあう地域福祉活動の活性化を目指しました

◇地域福祉ネットワーク事業

◇町内会長・民生児童委員・福祉員合同懇談会

地区毎7ヶ所において開催し、社協事業に対する理解と協力を求めるとともに、参加者相互の情報交換を行い、延べ251人が参加しました。

◇第2期にかほ市地域福祉活動計画の策定

◇住民座談会事業

◇ボランティアセンター事業 (ボランティアステーション事業)

10月20日のボランティアデーには、仁賀保地域の国道花壇の清掃活動を実施し、夏休み中に開催しているサマーボランティアスクールでは、延べ438人の児童・生徒がボランティア活動を体験しました。



▲サマーボランティアスクール (おもちゃライブラリー同時開催)

◇共同募金運動への協力

◇地域福祉活動推進事業

◇手話事業

◆高齢者等声かけ見守り巡回事業

にかほ市からの受託事業で、安否確認や声かけ、状況把握を目的に、延べ3,450世帯を訪問しました。



▲高齢者等声かけ見守り巡回事業

◆緊急通報システム事業

◇防火査察事業

◇地域内交流助成金事業

◇ボランティア育成事業

◇福祉員会議

◇赤十字事業への協力

3. 福祉サービス利用者の保護と相談支援体制の強化に努めました

◇ふれあい福祉相談所事業

(一般相談・無料法律相談・無料登記相談・介護相談等)

弁護士や司法書士が対応した専門相談、社協に寄せられた生活費や介護に関する相談は約500件ののぼりました。

◇日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)

◇行旅人等法外援護事業

◇たすけあい資金貸付事業

◇生活福祉資金貸付事業

5. 法人運営や経営基盤の強化と人材育成を推進しました

◇理事会

◇監査会

◇総務部会

◇在宅福祉部会

◇広報委員会

◇係長会議

◇福祉だよりの発行

◇共同募金会理事会

◇評議員会

◇正副会長会議

◇地域福祉部会

◇ボランティアセンター運営委員会

◇管理職会議

◇内部検査の実施

◇ホームページの公開

◇共同募金会監査会

⇒ 赤い羽根共同募金配分金を活用して実施している事業です (一部活用含む)。

◆⇒ にかほ市からの受託事業及び補助事業です。

2. 健康と生きがい、仲間づくりの活動を推進しました

◆生きがいと健康づくり推進事業 (ミニディサービス事業)

◆見守りネットワーク形成 (配食) 事業

◆老人福祉センター運営管理事業

◆元気百歳館運営管理事業

◆外出支援事業

◆福祉バス運行事業

◇ふれあい交流会

◇シルバー健康推進事業

高齢者を対象にしたグラウンド・ゴルフ大会を開催、または助成し、3地域で延べ314人が参加しました。



▲シルバー健康推進事業

◇シルバー料理教室

◇各種団体への助成・協力

◆障害者 (児) 日中一時支援事業

◇地域支えあい体制づくり事業

◆家族介護教室

◇映画上映会

長期休暇を利用して、夏休みは金浦小学校、冬休みは小出小学校児童を対象に開催し、計80人が参加しました。



▲映画上映会

◇雪国高齢者の健康づくり事業

冬期間、3地域の高齢者を対象に閉じこもり予防と仲間づくりを推進するため、講話や健康教室を行い計86人が参加しました。



▲雪国高齢者の健康づくり事業

4. 安心・安全で質の高い在宅介護サービスの提供に努めました

◇居宅介護支援事業

適切なケアプランを作成し、相談援助、情報提供など利用者本位のサービス提供に努めました。

◇訪問介護事業 (介護予防含む)

利用者個々のケアプランに基づき、生活援助や身体介護など適切な訪問介護サービスを提供しました。

◇通所介護事業 (介護予防含む)

利用者個々のケアプランに基づき、日常生活訓練や入浴など適切な通所介護サービスを提供しました。

◇訪問入浴介護事業 (介護予防含む)

看護職員や介護職員が利用者の方々の居宅を移動入浴車で訪問し、適切な入浴介護サービスを提供しました。

◇障害者自立支援居宅介護等事業

◆介護予防ケアマネジメント

◆安心生活見守り支援事業

◆住宅改修支援事業

◆生活管理指導員派遣事業

◆要介護認定調査事業

にかほ市民
の皆様へ

社協会費・日赤社資にご協力よろしくお願いします!



にかほ市社協の活動は、市民の皆様や市内の企業・事業所・商店様により支えられています。

皆様のあたたかいご理解ご支援に対し改めて厚くお礼申し上げます。本会では、皆様からいただいた会費を財源の一部に充てさせていただきさまざまな事業を展開しています。事業実施や適正な法人運営を通して、地域や市民の皆様へ還元して参りますので今年も変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。会費のお願いにあたりまして、社協及び社協会費についてご説明いたします。

■社会福祉協議会ってどんな組織?

社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的として、社会福祉法に基づき全国・都道府県・市区町村のそれぞれに組織されている民間組織で、略して“社協”とといいます。にかほ市社会福祉協議会は『「安心して暮らせる福祉のまちづくり」に自覚と誇りをもって行動しよう』を基本理念に掲げ、地域住民や行政、関係団体等の理解と支援を頂きながら事業に取り組んでいます。

■社協会費って誰が納めるの?

にかほ市社会福祉協議会の会費には「一般会費」と「特別会費」があります。一般会費は、にかほ市内の各世帯に対して依頼しているもので、自治(町内)会の皆様のご協力により集金され社協に納入いただいております。また特別会費は、にかほ市内の企業や事業所・商店に対して依頼しているもので、6月から順次社協役職員がお伺いしお願いにあたっています。にかほ市の地域福祉推進のためご理解いただき、ご支援ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

■社協会費は何に使われているの?

平成24年度に皆様からいただいた会費は、一般会費7,772,550円、特別会費982,000円でした。地域経済の低迷により年々減少傾向にありますが、皆様からのあたたかい支援により事業を実施することができました。一部ご紹介いたします。

地域内交流助成金事業



▲自治(町内)会や老人クラブなどの団体行事に対して助成しました

法人運営事業

▲社協の運営基盤である法人運営事業のための経費として活用しました

ふれあい福祉相談所事業

▲弁護士や司法書士による専門相談の経費の一部に活用しました

災害見舞金

▲火事や風水害により、被災された方々へお見舞い金として配分しました

町内会長・民生児童委員・福祉員合同懇談会



▲福祉関係者による合同懇談会を開催して、地域の福祉の現状について意見交換をし連携強化に努めました

赤十字活動は、社員となった市民の皆様により支えられています。

日本赤十字社では、社員増強運動として社員の加入を呼びかけています。日本赤十字社の「社員」とは、赤十字の人的活動に賛同し資金に協力してくれた方のことです。秋田県支部では不測の災害や人的活動の更なる充実を図るため700円以上のご協力をお願いしております。地域によって集金方法が異なりますが、ご理解ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

赤十字みんなの防災講座



▲赤十字奉仕団や社協福祉員、婦人会の方々等が、炊き出し訓練などを通して災害に対する備えといざという時の対処法を学ぶため講座を開催しました

平成24年度にかほ市の日赤社資実績は、5,519,230円でした。このお金は、秋田県支部へ送金され災害救護活動・救護看護師育成の資金、本社事業・国際活動など国内外で幅広く活用されます。また、一部(実績の約17%)はにかほ市に還元され、赤十字活動費として活用されます。一部ご紹介いたします。

災害見舞金

▲火事や風水害により、被災された方々へお見舞い金として配分しました

赤十字奉仕団活動費

▲市内3地域の赤十字奉仕団へ活動資金として助成しました

災害救援車運行にかかる費用

▲災害救援車(パトロール車)の管理・維持費用に充てさせていただきました

象潟支所

ミニディサービスにかわいいお客さん

元気いっぱい「保育園交流会」開催！

5月14日（火）に開催したミニディサービスにひまわり保育園よりふじ組（年長）の園児8名が遊びに来てくれました。象潟地域では初めてとなる保育園交流会でしたが園児達の元気いっぱいの歌や踊りに利用者の皆さんは終始笑顔。お芝居『大きなカブ』の披露では園児のかけ声に合わせ、「よっこいしょ」と叫ぶ利用者の姿も見られ、会場は大いに盛り上がりました。



▲プレゼントに子どもたちが製作した壁飾りをいただきました

◀歌に合わせて手遊びで交流しました

ミニディサービスは、市から委託を受け行っております。

金浦支所

金浦小学校へ手話の出張教室

やる気満々「手話クラブ」開始！

金浦小学校の依頼により「手話クラブ」の授業を社協職員と手話サークル『しおさい』のメンバーが担当することになりました。4～6年生の児童を対象にした選択授業で希望者7名に指導します。

1回目の授業が4月30日（火）に行われ、全体のめあてをみんなで話し合い“手話で会話や歌ができるようになる”に決めました。

早速、手話を使って自己紹介に挑戦。慣れない手つきながらも、覚えようとする意欲は十分。今後の上達が楽しみです。



▲いろいろな手話に興味深々です

仁賀保支所

防火意識を高めました！

「防火査察」で火のもとチェック

4月22日（月）一人暮らし高齢者宅の防火査察を行いました。当日は、にかほ市消防本部の署員、女性消防団の方から4世帯を訪問していただき、火気周辺の使用状況や消火器、住宅用火災警報器の設置の確認、いざという時のために火災警報器のテストも行いました。

また、仏壇にろうそくや線香を灯している時や台所でコンロを使っている時は、絶対にそばから離れない等、日頃から行っていることを再確認しました。



▲火気の使用状況の他「防災訓練へは参加していますか？」との質問もあり、参加を促しました

福祉団体 ボランティア団体 紹介 第5回

赤十字奉仕団



地域で活躍する赤十字奉仕団は、現在秋田県内に54団組織されそれぞれで計画した活動を行なっております。

にかほ市には3団あり、市の防災訓練には団員が炊き出しボランティアとして参加しています。地震等のいざという時の対応について訓練しており頼れる存在です。地域によって活動内容に違いもありますが3団体を紹介します。

■ 団体情報 ■

団体名	◆にかほ市象潟赤十字奉仕団	◆にかほ市金浦赤十字奉仕団	◆にかほ市仁賀保赤十字奉仕団
委員長	齋藤 乃里子	佐藤 君子	遠藤 トミ子
結成年月日	昭和53年6月1日	昭和62年6月2日	昭和62年11月27日
団員数	14名	56名	123名

■ 団体紹介 & 活動紹介 & 団体よりPR ■

◆にかほ市象潟赤十字奉仕団は、平成19年に団員の大幅な交代が行われ、行政協力員が役目を兼務していた以前に比べ、活動の幅が広がりました。現在の組織体制が組まれてからは、研修や他団体と連携した活動などを通して、有事に備えた知識や訓練を積んでおります。



▲社協福祉員との合同により移動研修会を実施し、日赤秋田県支部を視察しました。日本赤十字社や赤十字奉仕団の活動について理解を深めてきました。

◆金浦町赤十字奉仕団（現在のにかほ市金浦赤十字奉仕団）は、昭和62年に結成され、大きな活動は日赤社資の集金ですが、この他にも施設行事のボランティアやタオル1本運動などを行っております。タオル1本運動は、社資の集金に合わせ、世帯よりタオル1本をいただき、それを浩寿苑や療護園へ寄附しているものです。施設からは大変喜ばれており、団員も各世帯の皆様へ感謝している次第です。



▲社協で開催している「おもちゃライブラリー」開催時に、保護者を対象に「炊飯器で作るケーキ」の作り方を指導いただきました。

◆仁賀保町赤十字奉仕団（現在のにかほ市仁賀保赤十字奉仕団）は、秋田県最後の奉仕団として県内で69番目に結成された記念すべき奉仕団です。これまでの活動は、国道花壇の整備や炊き出し訓練など多岐に亘ります。移動研修「アンリー・デュナンの集い」は、現在も実施しており研修を通して団員同士の交流を深めています。また、団員は一人700円の社資に協力し、日赤社員の一員であるという自覚を持って活動しているのも特徴です。



▲国道花壇の花植えや除草作業は、約10年続いた活動で、国土交通省より表彰された経歴があります。



▲H24.12.1、NHK海外たすけあい全県一斉街頭募金活動を行いました。赤十字奉仕団の統一活動として、全県各市町村51ヶ所で開催し、象潟地域では道の駅象潟「ねむの丘」で募金を呼びかけました。



▲日赤社資とりまとめ会議では、集金方法について再確認しています。



▲H25.5.30、25周年記念研修会が開催され、記念講演ではにかほ市の防災への取り組みについて防災課より講話いただきました。

団員募集

赤十字奉仕団では、**団員を募集**しています。

地域によって活動は異なりますが、赤十字の人道的事業を推進するためあなたも奉仕団へ加入しませんか？
どなたでもご加入いただけます。興味のある方は、社協各支所までご連絡下さい。

（特に象潟赤十字奉仕団は、団員数が極端に少なく団員勧誘に苦戦している現状です。
団では、今年度団員増強に力を入れ、団員目標数を30名に設定しました。社協としても協力してまいります。
社協福祉員はじめ地域福祉や赤十字活動に関心のある方のご加入をお待ちしております。）

✚ 赤十字奉仕団は、秋田県支部から還元された活動費より助成を受けて活動しています。

お知らせ



企業広告

にかほ市社会福祉協議会では、原則として本会の会員として社協活動にご協力いただいている地域の企業・商店等を対象に「にかほ福祉だより」に掲載する企業広告を募集しています。

1. 申込者資格

- ◇市内の民間事業者（企業、個人）で本会の会員となっているもの、または市外の民間事業者で本会の趣旨に賛同するもの
- ◇公共的団体その他これに類するもの

2. 規 格

1 枠 縦 50 mm×横 60 mm

3. 掲載料金

各号 1 枠 6,000 円

(原則、最大 6 枠まで増枠可能)

4. 発行予定日

毎年 4 月・6 月・9 月・11 月・1 月 の各 15 日

問合せ先 総務課 ☎32-3020

= 遊びにおいで =



おもちゃライブラリー

にかほ市社会福祉協議会では、おもちゃライブラリーを開催しています。家庭にないような大きなおもちゃや珍しいおもちゃを準備してお待ちしています。申込は不要ですのでお気軽にお越しください。お土産もあるよ！

象潟地域

- ◆ 期日 7月29日(月)
8月7日(水)



- ◆ 時間 午前10時～11時30分
- ◆ 場所 象潟保健センター

金浦地域

- ◆ 期日 7月31日(水)
8月23日(金)



- ◆ 時間 午前10時～11時30分
- ◆ 場所 金浦保健センター

※仁賀保地域のおもちゃライブラリーは、会場であるフェライト子ども科学館の都合によりしばらくお休みします。

ふれあひ相談日

○ 無料法律相談

日 時	① 7月 8日(月) 午後1時～4時 ② 8月 19日(月) 午後1時～4時 ③ 9月 9日(月) 午後1時～4時
場 所	① ③象潟支所(老人福祉センター) ② 仁賀保支所(スマイル)
担 当	平野一史 弁護士
申込先	① ③象潟支所(☎43-2543) ② 仁賀保支所(☎32-3010)
定 数	各日、6名(先着順)【要予約】

○ 無料登記相談(相続等)

日 時	① 7月 11日(木) 午後2時～4時 ② 9月 12日(木) 午後2時～4時
場 所	金浦支所(元気百歳館)
担 当	① 佐藤清夫 司法書士 ② 渡辺嘉宏 司法書士
申込先	金浦支所(☎38-2375)
期 限	① 7月 9日(火)【要予約】 ② 9月 10日(火)【要予約】

○ 一般相談

随時各支所にて、職員が対応します

* 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

地域に出張します!

お住まいの地域で

座談会 を 開催 しませんか?

社協役職員が地域に出向き、講話及び社協事業や介護保険制度の説明等に伺います。

自治(町内)会や老人クラブ等での会合の際の派遣依頼にも応じます。

不明な点はお気軽に各支所までお問合せ下さい。

【内容例】

- ・社会福祉協議会の事業について
- ・介護保険制度について
- ・介護保険サービスの利用方法

など





ありがとう



(5月31日現在)

◎香典返しとして金一封のご寄付をいただきました

- ・渡部 一徳様 (潟見町2区)
- ・村上 忠蔵様 (上荒屋)
- ・佐藤 誠誠様 (大森)
- ・石川 スエ子様 (栄町)
- ・佐々木 一成様 (下浜の町)
- ・齋藤 玲子様 (本郷)
- ・須藤 睦子様 (大須郷)
- ・伊藤 若子様 (西中ノ沢)
- ・加藤 正弘様 (小砂川1区)
- ・佐藤 敏夫様 (妙見町)
- ・伊藤 武久様 (武道島2区)
- ・宇沼 哲弥様 (塩焚浜区)
- ・梅津 マキ子様 (新町3区)
- ・齊藤 和夫様 (飛区)
- ・今野 厚様 (前川1区)
- ・渡辺 源一様 (新町2区)
- ・熊谷 総一郎様 (浜金浦1区)
- ・後藤 智晴様 (赤石1区)
- ・田中 茂津子様 (南金浦区)
- ・高橋 美津子様 (十二林2区)
- ・白瀬 日出輝様 (浜金浦1区)
- ・佐藤 重久様 (上小国)
- ・六平 淳良様 (平界)
- ・齋藤 塚金子様 (琴浦)
- ・戸部 蒔栄一夫様 (百目木)
- ・伊藤 美紀子様 (両前寺)
- ・齋藤 雅典様 (室沢)
- ・匿名様

◎社会福祉に役立てて下さいと物品等のご寄付をいただきました

- ・にかほ市消費者の会様 タオルキャップ20枚
- ・土倉 幸子様 (砂山) 紙オムツ多数
- ・匿名様
- ・匿名様 車イス1台・杖2本・紙オムツ多数
- ・匿名様 紙オムツ多数
- ・匿名様 紙オムツ多数・おしり拭き多数

東日本大震災義援金

(5月31日現在)

●共同募金会へ

- ・(株)エム・エム商会 パチンコ・ポパイ様 30,000円
- にかほ市社会福祉協議会受付累計金額 **4,451,258円**

●日本赤十字社へ *掲載希望者のみ

- ・ビフレにかほ店お客様御一同様 9,429円
- ・にかほ市役所受付分(募金箱より) 2,376円
- にかほ市役所受付累計金額 **7,046,618円**
- にかほ市社会福祉協議会受付累計金額 **690,908円**

◎社会福祉に役立てて下さいとご寄付をいただきました

- ・横岡日立老人クラブ様 3,355円
- ・象潟町野草の会様 10,000円
- ・角田流角田洋翔会様 5,000円
- ・匿名様 180円



数字で見るにかほ市

(平成25年5月31日現在)

人口	27,177人	(-63人)
世帯数	9,539戸	(-5戸)
65歳以上	8,307人	(-4人)
高齢化率	30.6%	(+0.1%)



介護に関する事 ボランティアに関する事など どんな事でもお気軽にご相談下さい

* 相談された内容は、個人情報保護法に基づき秘密を保持します

総務課(代表)

〒018-0402
秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1
にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」内
TEL 0184-32-3020
FAX 0184-37-2852
※ 場所は仁賀保支所と同じスマイル内にあります

象潟支所

〒018-0101
秋田県にかほ市象潟町字浜山121-2
「にかほ市老人福祉センター」内
TEL 0184-43-2543
FAX 0184-43-6071

◆ 介護保険事業所 ◆

- ◇ 象潟居宅介護支援事業所
- ◇ 象潟ホームヘルプ事業所
- ◇ 象潟訪問入浴介護事業所

◆ ボランティア ◆

- ◇ 象潟ボランティアステーション

金浦支所

〒018-0311
秋田県にかほ市金浦字金浦321-1
介護予防拠点施設「元氣百歳館」内
TEL 0184-38-2375
FAX 0184-38-2376

◆ 介護保険事業所 ◆

- ◇ 金浦居宅介護支援事業所
- ◇ 金浦ホームヘルプ事業所

◆ ボランティア ◆

- ◇ 金浦ボランティアステーション

仁賀保支所

〒018-0402
秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1
にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」内
TEL 0184-32-3010
FAX 0184-37-2800

◆ 介護保険事業所 ◆

- ◇ にかほ居宅介護支援事業所
- ◇ にかほホームヘルプ事業所
- ◇ にかほ市サービスセンター

◆ ボランティア ◆

- ◇ 仁賀保ボランティアステーション

「にかほ福祉だより」は、赤い羽根共同募金配分金や社協会費の一部を活用して発行しております